

# 市民のみなさまとともに歩む 学び舎歴史教科書

学ぶ会事務局 瀬戸口 信一

## 歴史教科書づくりのスタート

私たちは、子どもたちが楽しく歴史を学べる歴史教科書をつくらうとの思いで集まった教員(現・元)の集まりです。年号や人名、重要語句の暗記より子どもたちが問いをもち、自分の意見を言いたくなる。子ども同士で学び合いが始まる。「そんな歴史教科書を自分たちの手でつくりたい」と2010年夏「子どもと学ぶ歴史教科書の会」を起ちあげ、多くの市民のみなさまにも会員となっていただきました。月1回ともに学習会を開き、子どもの教育や歴史の学び方について自由な意見交換を積み重ねてきました。こうして、会のスタート時から私たちは市民のみなさま方とともに歩んでまいりました。

## 2015年4月6日 検定合格通知が…

私たちは、常に教室の子どもたちの顔を思い浮かべながら、子どもたちが生き生きと授業に取り組んだ授業実践を出し合って教科書づくりをすすめてきました。そして2015年4月6日、検定合格通知が届きました。私たちの手づくりの「1冊の歴史の本」が文科省の認める「検定済歴史教科書」となったのです。

その半年後、38の中学校で採択され、5200人を超える子どもたちに、私たちの歴史教科書『ともに学ぶ人間の歴史』を届けることができました。

## 市民のみなさま方のご支援に支えられて…

教科書づくりを始めてから検定合格・採択までに必要な費用は、予測していた予算をはるかに超えて、数千万円がかかることなど当初は知る由もありませんでした。時に行き詰まりを感じながらも、常にこの教科書を応援していただく1000名を超える市民のみなさま方の物心両面のご支援に支えられてきました。

特に教科書サポーター(毎月の口座自動引き落としでの支援)のみなさま方には長年にわたって多額(年間300万円、合計数千万円)のご支援をいただきました。教科書づくりの一番困難な時期に、教科書サポーターのみなさま方によるご支援をいただいたことは、学び舎教科書づくりの歴史に刻まれると思います。

## 2020年3月、2回目の検定に合格!!

1回目の検定を終えたと同時に、私たちは、採択された5200冊の教科書を全国の子どもたちに毎年確実に届けるという大きな社会的責任を果たさねばなりませんでした。

また資金不足で困難は目に見えていましたが、みなさま方のご支援を受けながら再度検定申請をすることを決断しました。その結果、2020年3月、2回目の検定合格をすることができました。

## 「一般社団法人学ぶ会」としてこれからも

このように多くの市民のみなさま方からのご支援を得たことは、私たちにとって特別な意味があると実感しています。20数名の教員たちが志を持って始めた「子どものための教科書づくり」の事業が、ついに日本社会の中で「市民権の獲得」という地点に立つことが出来たという意味です。

2回目の検定合格を得た今、私たち「学ぶ会」は、法人の資格を得て「一般社団法人子どもと学ぶ歴史教科書の会(略称「学ぶ会」)」を設立しました。この学び舎歴史教科書を手にとっていただいたみなさまにもぜひ、新たに発足した「一般社団法人学ぶ会」に入会していただき、歴史教科書づくりの仲間になっていただければ、こんなにうれしいことはありません。みなさま方のご入会を心からお待ちしております。

## 「一般社団法人学ぶ会」会員大募集中です。

メールで、「入会用パンフ」をお取り寄せいただき、「入会申し込み用紙」に記入し、郵送してくださるようお願いいたします。

「学ぶ会」TOPページ



「学ぶ会」定款



「学ぶ会」規約



「学ぶ会」入会方法

